



小学生田植え体験

5月13日(金)吉田小学校の子どもたちが、地元農家のみなさんの協力・指導のもと、田植え体験を行いました。元気に田んぼの中に入った子どもたちは上手に苗を植えていました。

秋には自分たちの植えた稻の刈り取りも体験する予定です。



子どもの日集会

5月2日(月)吉田幼稚園で子どもの日集会が開催されました。

カラフルな手作り鯉のぼりを使ってゲームをしたり、新聞紙の兜をかぶったりと元気な声が園庭に響きました。



おはなしの森

5月11日(水)図書館で、未就学児を対象におはなしの森が行われました。

元気なあいさつからはじまり、ポキポキダンスや、大型絵本の読み聞かせにわらべ唄など、会場は元気いっぱい、にぎやかでした。

若草俳句会

「春の日・西行忌・晴」
鍬入れて
春日こぼるる地鎮祭
吉羽安子・外国府間

春の日や
くぐりくぐりて十二橋
進藤洋二郎・緑台一

轉りや
園児の列の伸びぢみ
高柳翠峯・中三

轉や
ここより徒步の道標
大熊三郎・北三

深吉野に
花敷きつめよ西行忌
山下徳義・東五

さつて川柳会

減量の
安堵のあとで菓子を食べ
片山正昭・東五

大ナマズ
昔をあばく液状化
安嶋将・緑台一



子育ての目安

「三つのめばえ」を通して 吉田幼稚園

今年度は、埼玉県教育委員会作成資料“子育ての目安「三つのめばえ」”を教育目標・重点事業に取り入れて実践しています。これは、子どもたちが小学校入学までに身につけてほしい内容を、子育ての目安として示したもので。この目安の中から、特に基本的生活習慣の見直しを行っています。これは園だけでなく家庭との連携を密に行い、取り組んでいかなければなりません。また、学習の基礎は体力からということで、基礎的な体力作りも全園児で取り組んでいます。さらに歯の衛生についても吉田小学校とともに「フッ化物洗口事業」を週2回、食後歯みがきをした後に4・5歳児が実施しています。

今年度は、本市において10月に埼玉県教育メディア活用大会があり、公開保育、研究協議会が小中学校とともにあります。その保育実践の中でALTとの触れ合い活動と放送番組をコラボして取り組み、さらなる園児の体験活動を深めていきます。



春の野草研究会

4月27日(水)に中川沿いで春の野草研究会が行われました。講師の長須房次郎氏と共に野草観察を楽しんだ後は、てんぷらで春の味覚を楽しみました。



魚放流体験

5月2日(月)権現堂堤で魚の放流体験が行われました。幸手小の3年生がNPO法人幸手権現堂桜堤保存会のみなさんと、小鳥も集まる権現堂堤になるよう願って魚を放流しました。

齊藤洋子・加須市	雨あがり	若葉を透す	衣替へしたる	かげ踏みでゆく	桜に陽の注ぎ	振り返ることなく	受難の闇祓ふ	大津波に	不明の親子は何處にぞ	高島一嘉・中一
朝の光に	濡れて寄り添ふ山鳩の	羽輝やける	今日より社会人と	遠地へ発ちゆけり	なりし末孫	振り返ることなく	堤のさくら	瓦礫の山に	春の雪降る	作手が
	新井佐和江・戸島		なりし末孫	遠地へ発ちゆけり	古賀富美江・中三	遠地へ発ちゆけり	堤のさくら	受難の闇祓ふ	春の雪降る	ない土地もらい四苦八苦

岡島晴雄・東五	大津波に	不明の親子は何處にぞ	高島一嘉・中一	作手が
古賀富美江・中三	瓦礫の山に	春の雪降る	作手が	ポーズは何度でも笑い
堤のさくら	受難の闇祓ふ	春の雪降る	作手が	服部光一・中四
	堤のさくら	春の雪降る	作手が	当選の